

RI DISTRICT 2550 (TOCHIGI)

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

To Club Presidents and Secretaries



2005～2006年度国際ロータリーのテーマ
RI会長:カール・ヴィルヘルム・ステンハマー
ガバナー:大竹義夫

2005.10
NO.04

だ
ね
み
つ
を
捨
て
て
ゆ
く
ん
も
の
か
ら
い
ど
う
で
も
い
捨
て
る

CONTENTS

- 02☑ 大竹ガバナーメッセージ
- 03☑ 研究会の報告
- 07☑ 国際奉仕
- 08☑ GSE
- 09☑ ガバナーエレクト事務所開設
- 10☑ 地区決算報告
- 12☑ 新入会員
- 13☑ 行事予定・ロータリー文庫

相田みつを著「生きていてよかった」(ダイヤモンド社刊)より
© 相田みつを美術館 <http://www.mitsuo.co.jp>

今月のロータリーレート
1 \$ = 112円

国際ロータリー第2550地区ガバナー事務所

〒326-0802 栃木県足利市旭町553 (株)板通内
tel:0284-40-2550 fax:0284-41-1255
E-mail:hideji@02.watv.ne.jp
<http://rid2550.com>



10月は職業奉仕月間と米山月間です。 是非ご協力を！

国際ロータリー第2550地区

ガバナー 大竹 義夫

公式訪問も9月が終了すると、やや折り返し地点にたどり着き、先が少し見えてきた心境となります。各クラブを訪問し心温まる歓迎を受け、大変感謝しておりますと同時にロータリーの四つのテストのひとつである好意と友情を深めながら勉強をさせて戴いております。

9月3日は第一回会長、幹事会を足利で開催し、2550地区の2つの課題についてお話をしました。会員増強については9月号の月信に掲載しましたので今月号は当地区2つめの問題でありますガバナー候補に手を挙げるロータリアンがいないという非常事態についてガバナーとして全会員に対してメッセージを送りたいと思います。

第1点〈ガバナーとしての資質〉

私も23のクラブを訪問し、私以上にロータリーに対しての知識、情熱、そして何よりも奉仕の理想を実践している会員がそれぞれのクラブの中に必ずおり、当地区ではガバナーとしての資質を充分もっているロータリアンは多勢いると思います。

第2点〈ガバナー輩出クラブの問題点〉

最近少人数クラブが増加してきており（10人台のクラブ8クラブ、20人台8クラブ、30人台10クラブ）40人未満のクラブが過半数を占めております。

このようなクラブではガバナーを輩出することは非常に厳しいと思います。

そこで後述する分区単位でガバナーをホストしてもらえれば幸いと存じます。

第3点〈ガバナー職と時間とのたたかい〉

私はこの問題が一番ガバナーのなり手がいない最大のネックではなかろうかと思っています。

私も3ヶ月間ガバナー職を遂行してやはり相当ハードであるなど痛感しております。

ガバナー職は精神的にも体力的にも相当強靱なものを持ち合わせないと現状のやり方では大変だと思い、次にガバナー補佐、ガバナー職の5Sを提唱し次の落合年度から是非実践してもらいたいと思います。

〈改善策〉

(田)現在の分区を地域毎に細分化し6分区から10分区に改め、ガバナー補佐を10人にし、DLPにより重責を担うことになったガバナー補佐の職務の軽減化を図りながら、分区各クラブのご指導をより効果的にして戴く。

（現在分区によっては11RCあり4回のクラブ訪問により44日間もの日数がとられガバナー補佐の負担が大変である）尚、この10分区制は落合年度からスタートすることに決定致しました。

(用)上記ガバナー補佐の選任については分区単位で近い将来ガバナーになって戴ける方を是非推薦してください。

(火)ガバナー公式訪問

現在50RCの公式訪問を親子クラブ合同方式で開催出来れば25回の公式訪問で済むと同時に10月中旬頃には、公式訪問とそれに伴う炉辺会談で各クラブの皆様方に直接お会いしてガバナーとしての年度方針を是非伝えたいというメリットがあるからです。

会員増強問題、財団、米山問題は年度始めに弾みをつけないと意味がありません。落合年度からこの方式を是非採用して戴くようお願いしておきました。

(水)周年行事の参加

5年周期のセレモニーは出来れば内祝いですて戴き、ガバナー補佐を主賓にして戴き10年周期のセレモニーにガバナーが主賓で招待されれば大変有難く存じます。

以上、改善されれば現職で忙しい方でもガバナーとして活躍できるのではないかと思います。次の落合年度から是非実践できるようお願い申し上げますと同時に、皆様方のご理解を頂戴したいと存じます。



若者たちを蝕む有害環境に目を向けよう

地区社会奉仕委員長 前田 茂 (宇都宮 90RC)

クラブ社会奉仕委員長研修セミナーは去る7月3日宇都宮市の会場で新世代委員会と共同開催しました。すでにご案内のとおり、先の方針説明会において「安全で安心できる社会」の実現をめざしてクラブごとに地域総ぐるみで青少年を取り巻く諸課題に取り組み、次代を担う青少年の健全な育成を積極的に推進していただくようお願いしてまいりました。いま社会や家庭の中で居場所のない若者たちの間でどのようなことが起こっているのか、行き過ぎた営利主義や亭楽的な社会風潮を反映して非行や犯罪は悪化の一途を辿っています。そこで、今回は県警本部の酒井明男少年課長に「若者を蝕む犯罪と対策」と題してご講話を聞かせていただくことにしました。その主な内容は青少年に影響を与える社会環境の現状と問題点、青少年の行動や考え方の特徴、少年犯罪と少年の福祉を害する犯罪の現況として非行や特異事件など、また非行の中でとくに妊娠中絶・援助交際・万引き・薬物乱用の実態は全国ワースト記録に本県は連ねており、麻薬やシンナーは一度やってしまったら脳細胞の破壊、神経障害、幻覚など起こる可能性が大いにあり身体をだめにするだけでなく、人を傷つけ犯罪を犯すことになるので、いまや青少年の立ち直り支援が重要な課題であり、地域住民と一体となり、地域に密着したきめ細かな活動をおこなうことにより成果が挙げられるとのことでした。最後に、健全な育成を阻害されるおそれのある少年に対し、きめ細かく指導や助言をしている少年指導員の活躍に大きな期待が寄せられているお話を伺いました。これらの方々は全くのボランティアでそのほとんどが献身的なシニア層で構成され、わずかの予算で運営しているためロータリーで支援を考えられないかと相談を投げかけられた次第です。

終わりに、私たちの過去3年にわたる社会奉仕実績をまとめた業績集を会長さん宛お届けしてありますが、皆様さん方のご協力のおかげで実績件数は年々増加し200件を越えるまでになりました。今後の活動を進めるため行政の出先機関やNPOあるいは施設や協力者の方々にご意見を聞く機会が多くなりましたが、こうして皆さんが一生懸命やってくださっているにも関わらずロータリを理解してくれている人が少ないということに驚かされました。研修会の冒頭、大竹義夫ガバナーからもこのことが指摘されましたが本当に残念なことです。また、単なるモノ・カネの提供であったり、思いつきや形式的なものであったらすぐに忘れ去られるものです。もしもロータリーの古くからのしきたりやタテ割り組織が活動に障害となるのであればこれも取り外せばよいと思うのです。

クラブ奉仕研究会報告

地区クラブ奉仕委員長 田澤 真人 (佐 野 RC)

本年度、地区クラブ奉仕研究会は、7月24日(日)宇都宮グランドホテルにおいて昨年同様、職業奉仕委員長研修会、雑誌委員長会議と共催で開催されました。

広報・情報IT推進・会員増強・R家族の4部門についてご報告致します。

◎広報部門

リーダー 八城光男 (宇都宮東)

サブ・リーダー 遠藤幸一 (小山東)

各クラブに広報部活アンケート調査実施 対象50クラブ 回答37クラブ

《主な回答事例》

- ☆大田原 RC 年度始めに新聞記者との懇談会実施
- ☆黒磯 RC ホームページを立ち上げ準備中
- ☆矢板 RC 奉仕活動を内外部へPR実施
- ☆高根沢 RC 青少年サッカー大会実施検討
- ☆宇都宮東 RC IT委員会と連携し、ホームページからの広報
青少年育成活動を多方面から取り入れ広報

☆宇都宮北 RC	自己啓発・他人への思いやりをスローガンに、インターアクトを設立準備中
☆宇都宮陽東 RC	ロータリーの友を市内の諸施設に配布
☆小山 RC	会員増強につながる広報、報道関係者に卓話の依頼
☆小山南 RC	学童野球の主催実施
☆益子 RC	地域広報掲示板の活用検討
☆鹿沼 RC	報道機関への情報提供・入会の動機づけ・青少年育成事業の実施
☆壬生 RC	ロータリーロゴ入りポロシャツ製作・地域イベント広報パネル展示
☆鹿沼中央 RC	日赤青少年ボランティアと交流会・小さな親切運動クリーン作戦に参加・鹿沼市肢体不自由児父母の会との交流会参加
☆栃木 RC	地域の報道機関を例会に招待し、RC を企業や家族に PR 実施
☆佐野 RC	地元メディアへの働きかけ・各委員会と連携して対外広報活動実施
☆葛生 RC	ロータリーの友を読んでの会員卓話の充実・ロータリーの関係する地域イベントを企画実施
☆田沼 RC	クラブの活動をマスコミや市広報へ PR

◎情報・IT 推進部門 リーダー 鈴木 宏 (宇都宮北)

サブ・リーダー 野沢篤司 (宇都宮北)・梁島伸幸 (壬生)

全体会議の鈴木委員長による「ロータリーの心の故郷、ウォーリングフォードを訪ねて」の講演、引き続き部門別討議においてのロータリーの原点に触れる講話は、正にロータリーの真髄に触れる思いでした。

◎会員増強部門

リーダー 高橋和夫 (宇都宮陽北)

サブ・リーダー 加藤利勝 (黒羽)・吉成容一 (氏家)・新妻健一 (宇都宮北)

高田正五郎 (栃木)・石原広明 (鹿沼中央)・板橋 博 (足利東)

アンケート調査実施 対象クラブ 50 クラブ 回答クラブ 46 クラブ

設問 1. 貴クラブの会員増強についての取り組み計画・内容・考え方について。

設問 2. 貴クラブでの退会防止に対する取り組み対策は如何か。

設問 3. 魅力あるクラブ作りについて何の様な対策を考えているか。

46 クラブより、アンケートの回答を得たが非常に積極的で建設的な内容でした。要旨は、地区内ロータリアンの会員数が 2000 名を割り込んだことに危機感を覚え会員増強・退会防止には、クラブ全体で取り組むことが大切である。又、女性会員の入会勧誘をより積極的に進めること。そしてその事がクラブの活性化につながるとの結論を得ました。

※会員増強部門から見た世界と日本の現況 (2005.04)

A. 世界と日本の会員数

- ・世界の会員数：1,227,545 名
- ・日本のクラブ数：2,337 クラブ
- ・会員数：103,510 名 (女性 3,190 名)
- ・第 2550 地区のクラブ数：50 クラブ
- ・会員数：2,078 名 (女性 76 名)

B. 会員数の多い国

- 1. アメリカ 32.0%
- 2. 日本 9.0%
- 3. インド 7.4%
- 4. ブラジル 4.2%
- 5. イギリス 4.0%
- 6. 韓国 3.9%

C. 会員の増減状況

・会員増加国

英国・スウェーデン・ドイツ・スイス・ポルトガル・アイルランド・デンマーク・オーストリア・カナダ・チリ

・会員減少国

日本・韓国・台湾・フィリピン・インド・アメリカ・メキシコ・ブラジル・オーストラリア

D. 人口 1 万人当たりの会員数

- 1. スウェーデン・ノルウエー 30 名
- 2. アメリカ 15.6 名
- 3. 日本 8.4 名

第 2880 地区 (山形県) 17 名・第 2580 地区 (東京・沖縄) 4.9 名・第 2550 地区 (栃木県) 10.8 名

E. 女性会員数の比率

- ・世界全体 10.4%
- ・アメリカ・カナダ 20.0%
- ・日本全体 2.5%
- 第2750地区（東京他） 4.9%
- 第2700地区（福岡・佐賀・長崎） 1.0%
- 第2550地区（栃木） 3.6%

G. 会員減少の傾向

1. 仕事が前より厳しく多忙
2. 健康上・高齢化の理由
3. 家族の介護や家庭の事情
4. 会員同士の親睦の欠如
5. クラブ例会の魅力の低下
6. 奉仕のプロジェクトに興味を感じない
7. 会費その他の経費が負担

I. 退会者へのRIアンケート調査

退会理由

1. 健康上
2. 退職により
3. 仕事や家庭の事情
4. その他

K. 配偶者や家族からの意見

1. 自分の配偶者や親が会員であったことを誇りにかかっている。
2. 費用がかかりすぎる。
3. クラブ活動にあまりにも多くの時間を奪われた。

M. 新会員の勧誘

- ・クラブ会長を中心に各会員の義務として積極的にいう意識改革が必要。
- ・入会候補者は協調性があり、奉仕活動に関心を持つ方を。
- ・入会候補者の個性を寛容の精神で受け入れる。

F. 近県会員数の現況

- 第2250地区（栃木） 2,078名（女性 76名）
- 第2840地区（群馬） 2,146名（女性 67名）
- 第2820地区（茨城） 2,430名（女性 67名）
- 第2530地区（福島） 2,705名（女性 104名）

女性会員の多い地区

1. 第2750地区（東京） 304名
2. 第2660地区（大阪北部） 181名
3. 第2610地区（富山石川） 135名

H. 会員減少傾向の背景

- ・ロータリーの変化
- ・長引く不況や地域の過疎化
- ・社会構造の変化
- ・少子高齢化
- ・情報伝達の変化（IT革命）
- ・価値観の多様化

J. 例会の改善方法

1. もっと魅力的な卓話者を招く。
2. 例会プログラムをより変化に富んだものとする。
3. 親睦の機会を増やす。

L. 会員増強の三つの柱

- ・新会員の勧誘
- ・退会防止
- ・新クラブの設立

N. 新会員や現存会員の退会防止

- ・例会で声をかけ挨拶。雑談、冗談を言う。
- ・相互扶助の暖かい人間関係を持つ。
- ・ロータリー情報を徹底する。
- ・例会やプログラムのマンネリ化を防ぐ。
- ・入会金や会費は可能な限り低くする。
- ・地域や世界のニーズに応じた奉仕活動。

◎ロータリー家族部門

リーダー

高木敏子（石橋）

サブ・リーダー

秋澤隆司（鹿沼）・荻野美智子（足利東）

☆討議内容の主なもの

1. ロータリー家族委員会と親睦活動委員会の活動領域がはっきりしない。
2. ロータリー活動を一生懸命にやればやるほど家族と離れる傾向がある。共に楽しめる機会を作ること、意義がある。
3. 家族委員会の必要性は認めるが、目的や内容を書面で解りやすく示してほしい。

4. 家族の方々が興味を持って参加できる勉強会を企画したり、情報交歓会を希望したい。
5. 物故会員家族、退会会員のアプローチには、充分は配慮が必要と考える。
6. 趣味などの愛好者による同好会を作り、それを土台にして家族が参加したら良い。
7. 経費の無駄が多い。会議も9時から始まれば午前中で終わると思う。昼食の弁当も1/3は残ってしまった。今後は考えてほしい。

職業奉仕活動計画を是非実行を

地区職業奉仕委員長 **田代彰彦**(大田原 RC)

10月には職業奉仕月間です。もし「ロータリーとは何んですか」と聞かれた時、これを簡潔に答える事は大変難しい事です。しかし、私達ロータリアンはクラブの一員として自負するならば、沢山ある奉仕クラブとの本質的な違いが業種別で選ばれた職業人の団体であり、その職業を通して各々の会員が奉仕をする、いわゆる職業奉仕を主な目的にしているクラブである事を理解しておく必要があると思います。その奉仕活動が財団や、米山の寄附で大勢の学生に学ぶチャンスを与え、世界親睦、国際親善の機能を持ち、そして発展途上国に対する人道的支援をもロータリーが力を入れている活動の一つであります。

その様な奉仕活動の根幹を成すものは私達各々に与えられた職業を通しての奉仕です。それにはその職業の道徳的水準を高め、そしてその品位を保ち、一般社会から認められた職業でなければなりません。

私達ロータリアンは個人的には天職を通して社会に奉仕しています。その結果認められてクラブの一員になっているのではないのでしょうか。

しからばクラブとして私達はどの様な事をすべきか、その事業内容が解からないのが現実です。

そこで今年は新年度早々の7月24日(日)にクラブ職業奉仕委員長研修会を開催いたしました。

午前中は「クラブ奉仕部門」と「雑誌部門」との合同セレモニーが開催され、午後より約2時間30分の分科会が開催されました。

新委員長さんには事前に今年度の自クラブの事業計画案の提出を願い、それ等の資料に基いて6分区の50クラブがランダムに6卓に着席いただき、リーダーを中心として、各自事業計画案を発表していただきました。

8名の円卓のメンバーとしての発表、他クラブの事業計画案の説明も聞き、活発な意見交換の後、各リーダーにそのテーブルの総括の意見を発表していただきました。

今迄一方的な卓話の中で、あまり良く理解出来なかった事柄も、意見交換をし、他クラブの事業計画案を直接聞く事によって、自クラブの活動予定も決められたクラブもあったようです。

各クラブから提出されたアンケートの調査結果は次の通りです。

	回答数	回答率(%)
全50クラブ	49	98%
1. 職場訪問 (見学)	34	69%
2. 卓話 (クラブ会員)	23	47%
3. 四つのテストの唱和と理解する為の方法	19	39%
4. 卓話 (外来者)	17	35%
5. 優良勤労者の表彰	7	14%
6. 学校訪問及び教職員との懇談会	4	8%

数多く存在する奉仕クラブの中で「職業奉仕」の理論付けと実践を根底に置いて活動しているのはロータリーだけであり、ロータリークラブの特徴とも言えます。

ロータリークラブ活動で最も大切な奉仕部門の一つ、更に活発なロータリー活動の為に委員長各位には立案した事業計画を実行に移して下さるよう期待しています。



青少年交換プログラム (一年交換)

本年8月に当地区から8名の交換学生が海外に派遣されました。相手地区のロータリーでお世話になり、高校に通学しながら文化の交流をして参ります。一年後の成長が大変楽しみです。

同じく本年8月に海外から新しく受け入れた8名の親善大使を紹介いたします。それぞれ日本での滞在を大変楽しみにしている学生達です。受け入れクラブの皆様には一年間宜しくお願いいたします。

No.	学 生 名	国 籍・地 区	性 別	受入クラブ
1.	エドウィン	アメリカ D.7770	男 子	大 田 原
2.	マックス	ブラジル マルチ	男 子	矢 板
3.	パリサ	タ イ D.3350	女 子	宇都宮東
4.	クリスティーン	台 湾 D.3480	女 子	宇都宮 90
5.	クリステン	カ ナ ダ D.7070	女 子	小 山 東
6.	アマンディーヌ	フランス D.1520	女 子	栃 木 南
7.	デイル	アメリカ D.5960	男 子	岩 舟
8.	マリーン	フランス D.1680	女 子	足 利 東



1.



2.



3.



4.



5.



6.



7.



8.



派遣地区

韓国3750地区

派遣期間

10/5~11/2

GSE 委員長 藤原 郁三 (益子 RC)

この度、韓国 3750 地区への GSE は、インターアクトクラブの顧問の先生方を対象にしたプログラムでしたが、対象範囲が極めてせまかった為、メンバーが決まらず、一時は延期せざるを得ない状況でした。韓国 3750 地区はインターアクトクラブ活動が大変盛んな地区であり、我が地区も大いに学ぶべき点があるとして、このプログラムを最初に推奨された、板橋前 RI 理事も大変心配し、再度アプローチされ、大竹ガバナー始め、関係者の皆様の努力もあって、リミットぎりぎりによりやくメンバーが決まりました。しかしながら、リーダーが決まらず、結局、半田委員長に無理を押して行ってもらう事になりました。半田リーダーには、大変感謝しております。メンバーも、インターアクト顧問という枠を超えて、将来性を考えて推薦していただきましたので、大変優秀な意欲のあるメンバー構成になりました。韓国の皆様、宜しくお願いします。

派遣団員紹介



チームリーダー
半田 久一
パストガバナー
(黒磯 RC)



団員
大久保 健一
足利工業大学附属高校教諭
(足利東 RC 推薦)



団員
塩田 美佐
白鷗大学足利高校教諭
(足利東 RC 推薦)



団員
高山 孝司
栃木工業高校教諭
(栃木西 RC 推薦)



団員
真下 宗征
青藍泰斗高校教諭
(葛生 RC 推薦)

第28回研究グループ交換プログラム／イギリス派遣チームメンバー募集要項

- 期 間 2006年5月21日(日)～6月18日(日) (4週間) の予定です。
- 訪 問 先 イギリス 第1170地区
- 資 格 25歳～40歳までの日本国籍を有し栃木県内に住居又は雇用されている者。
- 費 用 往復航空運賃及び訪問地区における滞在費はロータリーが負担します。
- 義 務 リーダーとしてロータリアン1名が付き添いますが、リーダーの指示に従い団体行動をすること、事前の研修や準備のための会合(休日に数回行います)に参加すること、帰国後、報告書を作成し、ロータリークラブの例会等でスピーチを行うこと。
- 申請用法 推薦ロータリークラブを通して、応募書類を国際ロータリー第2550地区ガバナー事務所へ到着するように提出してください。
- 応募書類
 1. ロータリークラブ推薦書
 2. 勤務先の推薦書
 3. 履歴書・写真 (パスポート用程度の大きさ)
 4. 日本国籍を証明する書類
- 応募締切 2005年10月31日(月)

お問い合わせは

国際ロータリー第2550地区ガバナー事務所

〒326-0802 栃木県足利市旭町553 (株)板通内
TEL 0284-40-2550 FAX 0284-41-1255
E-mail:hideji@02.watv.ne.jp

ガバナーエレクト事務所開設

Governor's Monthly Letter

このたび下記の通り、ガバナーエレクト事務所を開設いたしますのでお知らせ致します。
何卒ご指導ご協力賜りますようお願い申し上げます。

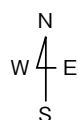
- 開設日 2005年10月3日(月)
- 所在地 〒328-0042 栃木市沼和田町12-15 平和ハイツ2F
- 電話 0282-20-2020
- FAX 0282-20-2025
- E-mail m2550@agate.plala.or.jp
- 執務時間 午前10:00～午後4:00(土日・祝日はお休み)
また、2006年7月1日よりガバナー事務所となります。



ガバナーエレクト……落合 雅雄
地区幹事……大島 伸介
地区資金委員……久嶋 柳次
事務局……永島 敦子・高橋 育子

事務所案内図

交通のご案内……栃木I.C.から15分





地区決算報告

2004～2005年度 国際ロータリー第2550地区
地区資金・基金及び協力金収支計算書

(2004.7.1～2005.6.30)

1. 地区資金の部

(単位：円)

前年度繰越金	4,430,433
当期収入総額	15,820,721
当期支出総額	12,867,901
差引次年度繰越金	7,383,253

収入の部

(単位：円)

科目	予算額	決算額	増減	備考
前年度繰越金	500,000	4,430,433	3,930,433	
地区資金受入	15,000,000	15,648,750	648,750	前期 ¥3,750×2,074名=7,777,500 新入会員 ¥1,875×34名=63,750 後期 ¥3,750×2,069名=7,758,750 新入会員 ¥1,875×26名=48,750
雑収入	400,000	171,971	△228,029	地区大会剰余金 171,734 その他 237
期間総収入	15,900,000	20,251,154	4,351,154	

支出の部

(単位：円)

科目	予算額	決算額	増減	備考
委員会活動費				
クラブ奉仕	300,000	300,789	789	
職業奉仕	100,000	100,000	0	
社会奉仕	80,000	80,000	0	
新世代	150,000	150,000	0	
国際奉仕	70,000	70,000	0	
ロータリー財団情報	70,000	68,079	△1,921	
ポリオプラス	10,000	—	△10,000	
米山記念奨学会	70,000	82,000	12,000	
拡大増強	10,000	—	△10,000	
ロータリーの友	30,000	30,000	0	
オンツウ国際大会	10,000	—	△10,000	
諮問委員会	700,000	636,370	△63,630	
地区会合	600,000	414,080	△185,920	
小計	(2,200,000)	(1,931,318)	(268,682)	
補助金				
地区大会	1,000,000	1,000,000	0	
地区協議会	1,400,000	1,400,000	0	
地区チーム研修セミナー	1,000,000	1,000,000	0	
会長エレクト研修セミナー	1,000,000	1,000,000	0	
I M	300,000	300,000	0	
会長幹事会	100,000	134,403	34,403	
次期ガバナー旅費	1,200,000	1,200,000	0	
ガバナー補佐活動費	1,000,000	1,000,000	0	
親善活動費	300,000	300,000	0	
拡大増強活動費	1,000,000	—	△1,000,000	
小計	(1,300,000)	(1,334,403)	(34,403)	
納付金その他				
ロータリー文庫運営費	600,000	621,000	21,000	
地区年鑑積立金	50,000	—	△50,000	
全国ガバナー会費	400,000	414,000	14,000	
ロータリー研究会分担金	600,000	761,000	161,000	
旅費	2,000,000	991,070	△1,008,930	
慶弔費	50,000	52,000	2,000	
登録料	250,000	306,000	56,000	
監査費	80,000	50,000	△30,000	
年次報告作成費	300,000	300,000	0	
雑費	350,000	76,000	△274,000	
予備費	220,000	31,110	△188,890	
小計	(1,900,000)	(1,602,180)	(297,820)	
次期繰越金	500,000	—	△500,000	
期間総支出	15,900,000	12,867,901	△3,032,099	

2. 基金・協力金の部☒

(単位：円)☒

前年度繰越金☒ 5,823,281
 当期収入総額☒ 40,352,910
 当期支出総額☒ 41,802,444
 差引次年度繰越金☒ 4,373,747

収入の部

(単位：円)

科 目	予 算 額	収入決算額	支出決算額	増 減	備 考
ガバナー月信購読料☒	5,000,000	5,216,250	5,278,531	62,281	
地区大会分担金☒	10,000,000	10,432,500	10,000,000	△ 432,500	
ガバナー事務所協力金☒	11,100,000	11,580,075	14,310,936	2,730,861	
青少年交換基金☒	4,400,000	4,590,300	4,445,000	△ 145,300	
青少年育成基金☒	700,000	730,275	654,580	△ 75,695	
インターアクト基金☒	2,200,000	2,295,150	1,945,150	△ 350,000	
ローターアクト基金☒	1,000,000	1,043,250	1,000,000	△ 43,250	
R Y L A 基金☒	1,200,000	1,251,900	1,137,033	△ 114,867	
リトルアクト基金☒	80,000	83,460	62,300	△ 21,160	
国際親善基金W C S 基金☒	400,000	417,300	350,000	△ 67,300	
G S E 基金☒	1,900,000	1,982,175	1,940,930	△ 41,245	
国際親善奨学金☒	600,000	625,950	577,984	△ 47,966	
R 財団学友基金	100,000	104,325	100,000	△ 4,325	
合 計	38,680,000	40,352,910	41,802,444	1,449,534	

3. 地区資金・基金及び協力収支合計表

(単位：円)

科 目	前年度繰越金	当期収入総額	当期支出総額	次年度繰越金
地 区 資 金 ☒	4,430,433	15,820,721	12,867,901	7,383,253
基 金 ・ 協 力 金 ☒	5,823,281	40,352,910	41,802,444	4,373,747
合 計	10,253,714	56,173,631	54,670,345	11,757,000

☒ ※次年度繰越金内訳（次年度ガバナー事務所への送金）

2004.9.15	3,000,000
2005.1.11	3,000,000
2005.9. 2	5,757,000
合 計	11,757,000

以上の通り 2004 - 05 年度 会計報告を致します。☒

平成 17 年 9 月 2 日

国際ロータリー第 2550 地区☒

ガバナー 村上 肇☒

地区幹事 森 玄房 ☒

地区会計長 森田 佳延☒

監 査 報 告 書

私は、平成 17 年 9 月 8 日 宇都宮市本町 5 - 12 宇都宮東武ホテル・グランデ内において、国際ロータリー第 2550 地区 2004 ~ 2005 年度 地区資金収支計算書・基金及び協力金収支計算書について、同年度ガバナー 村上肇、地区幹事 森玄房、地区会計長 森田佳延 立会のもと監査を実施いたしました。☒

監査の結果、地区資金収支計算書・基金及び協力金収支計算書は何れも適正且つ正確であることを☒認めましたので、ここに報告いたします。☒

平成 17 年 9 月 8 日☒

2004 - 2005 年度 国際ロータリー第 2550 地区☒

監査委員

森田 善哉



新入会員

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2550

Governor's Monthly Letter



むとう たか ゆき
武藤 隆之 (足利RC)

株式会社JTBツアーズ足利支店
支店長



かわ また さとる
川又 聡 (大田原RC)

株式会社東武宇都宮百貨店 大田原店
取締役 店長

ひとこと よろしくお願いたします。優しい気持ちで接して行きたいと思います。



なる こ かず み
成子 一美 (小山北RC)

第一印刷株式会社
代表取締役

ひとこと よろしくお願いたします。



さが ら あき お
相良 明夫 (那須RC)

那須国際C.C
総支配人



まつ もと つね はる
松本 常治 (田沼RC)

株式会社ウィングマツモト
代表取締役



いわ さき あき お
岩崎 昭夫 (鹿沼東RC)

栃木銀行鹿沼支店
支店長

ひとこと 鹿沼東ロータリークラブの発展の為、微力ながら頑張りますので宜しくお願いします。



ご み ぶち ちか お
五味 親勇 (烏山RC)

扇寿司

ひとこと この度烏山ロータリークラブに入会させて頂きました皆さんと親しく接することが出来ましたことを心から喜んでおります。今後は御指導の程宜しくお願い致します。



あき き まさる
青木 勝 (大田原RC)

日本健康産業株式会社
(乃木温泉ホテル・パインズパスポートクラブ)
会長



しま だ かん じ
嶋田 完治 (栃木RC)

シマダ株式会社
代表取締役



さ がら やす ゆき
佐柄 康行 (栃木RC)

株式会社佐柄商事
代表取締役



すぎ た てい い ちろう
杉田 貞一郎 (真岡RC)

株式会社杉田商店
代表取締役

ひとこと 何も分かりませんので先輩各位のご指導ご鞭撻をよろしくお願い致します。



さわ よし のぶ
澤 佳延 (宇都宮東RC)

株式会社日本放射線技術研究センター
代表取締役

ひとこと まだ例会参加は2回目です。色々勉強したいと思います。



なが い やす ゆき
永井 泰幸 (宇都宮東RC)

岩村建設株式会社
代表取締役社長

ひとこと 微力ながら、ロータリー活動を通じて社会に貢献していこうと思っております。



もろ とみ たかし
諸 富 隆 (宇都宮RC)

作新学院大学
学長



もろ ふし ゆう じ
諸伏 勇治 (真岡西RC)

真岡酒販株式会社
代表取締役

ひとこと 常に謙虚なロータリアンを目指しますのでご指導宜しくお願い申し上げます。



おお こし よし ひこ
大越 善彦 (真岡西RC)

大越観光バス
常務取締役

ひとこと 若輩者ですがどうぞよろしくお願い致します。



行事予定・ロータリー文庫

Governor's Monthly Letter

2005-06年度地区主要行事予定

2005年

■ は、地区外行事

月	日	曜日	行 事	場 所
10	10/5-11/2		G S E 韓国第3750地区派遣	栃 木：サンプラザ
	9	日	1年交換派遣学生選考試験	益 子
	9-10	日-月	米山記念奨学会学友会総会及び研修旅行	韓国 第3750地区
	16	日	黒磯RC45周年式典	那須塩原：割烹石山
	16	日	小山北RC20周年式典	小 山：和田屋新館
	22-23	土-日	青少年交換合同宿泊オリエンテーション	葛 生：秋山学寮
	30	日	RID2550野球大会	宇都宮：栃木県総合運動公園
	31	月	GSEイギリス派遣メンバー募集締切り	
11	14	月	ロータリーの友地区委員・常任委員合同会議	東 京：メルパルク TOKYO
	20	日	大田原RC45周年式典	大田原：いわいや
	23	水	宇都宮北RC20周年式典	宇都宮：グランドホテル
	24	木	ロータリー財団地域セミナー	東 京：新高輪プリンスホテル
	25	金	GETS	東 京：新高輪プリンスホテル
	26-27	土-日	ロータリー・ゾーン研究会	東 京：新高輪プリンスホテル
	27	日	1年交換学生オリエンテーション(来日・派遣学生・ROTEX)	未 定
12	3	土	青少年交換委員会	未 定
	4	日	第2回全国青少年交換委員長会議	東 京：東京プリンスホテル

文庫通信 (215号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や電信によるご相談、文庫・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

興味深い講演より

- ◎「聴覚障害者の心と体のパートナー聴導犬」 石原みち子 2004 5p (D.2700 地区大会)
- ◎「人体復活-百歳長寿への道-」 福田正臣 2005 8p (D.2730 地区大会)
- ◎「神々の大集会-歴史に見る出雲の真の魅力-」 井沢元彦 2005 15p (D.2690 地区大会)
- ◎「企業と環境について」 張 富士夫 2005 13p (D.2580 地区大会)
- ◎「アジアの新世代の交流(日韓シンポジウム)」 2004 2p (D.2520 地区大会)
- ◎「日本の現状と今後の対応 この国はどうなっているか」 副島隆彦 2004 12p (D.2630 IM)
- ◎「私の描いた劇画の世界」 さいとう・たかお 2005 5p (D.2830 IM)
- ◎「富士山は恋ごころの山」 大岡 信 2005 3p (米山記念館記念式典)

[上記申込先：ロータリー文庫(コピー)]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階 TEL (03)3433-6456 FAX (03)3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

国際ロータリー第2550地区8月会員増強・出席報告

分 区	クラブ名	出席率			会 員 数							
		例会数	今月	平均	7月1日	今月	入会	退会	通算増	通算減	増減	内女性会員
第一 分 区	大 田 原	4	90.00	89.94	48	49	1	0	3	2	1	1
	黒 磯	4	100.00	100.00	48	50	0	0	2	0	2	2
	西 那 須 野	4	97.00	97.50	49	51	0	0	2	0	2	0
	黒 羽	4	95.65	95.65	23	23	0	0	0	0	0	0
	那 須	4	79.45	84.17	26	27	0	0	1	0	1	2
	塩 原	4	69.40	75.00	13	13	0	0	0	0	0	0
	大 田 原 中 央	5	96.92	94.71	13	13	0	0	0	0	0	0
第二 分 区	鳥 山	4	87.33	86.31	16	17	0	0	1	0	1	0
	氏 家	3	86.46	90.50	35	36	1	0	1	0	1	0
	矢 板	4	84.30	86.10	39	39	0	0	0	0	0	8
	馬 頭 小 川	4	88.03	86.31	23	23	0	0	0	0	0	0
	高 根 沢	4	81.25	85.93	14	16	0	0	2	0	2	1
第三 分 区	宇 都 宮	4	97.00	95.60	98	101	1	0	3	0	3	0
	宇 都 宮 東	3	84.94	86.52	103	106	2	0	3	0	3	0
	宇 都 宮 西	4	88.80	93.60	63	63	0	0	0	0	0	0
	宇 都 宮 南	4	88.94	83.14	52	52	0	0	0	0	0	2
	宇 都 宮 北	4	71.36	71.36	54	54	0	0	0	0	0	0
	宇 都 宮 9 0	4	92.39	94.00	46	46	0	0	0	0	0	5
	宇 都 宮 陽 東	4	93.75	89.88	39	40	0	0	1	0	1	1
	宇 都 宮 陽 北	4	84.30	81.15	33	32	0	1	0	1	-1	6
	宇 都 宮 陽 南	4	90.47	88.99	21	21	0	0	0	0	0	4
第四 分 区	真 岡	4	82.39	83.44	49	50	1	0	1	0	1	0
	小 山	3	90.70	90.40	48	50	2	0	2	0	2	0
	小 山 南	5	96.30	95.35	18	18	0	0	0	0	0	0
	益 子	4	89.00	89.85	45	47	0	0	2	0	2	0
	小 山 東	4	91.67	90.45	42	42	0	0	0	0	0	0
	真 岡 西	3	91.91	90.28	44	47	2	0	3	0	3	7
	小 山 北	4	77.40	72.95	31	32	0	0	1	0	1	0
	石 橋	5	93.60	89.30	30	29	0	0	0	1	-1	6
	小 山 中 央	4	81.00	79.25	29	30	0	0	1	0	1	1
第五 分 区	栃 木	4	91.48	91.18	58	60	0	0	2	0	2	0
	日 光	4	89.48	87.51	28	28	0	0	0	0	0	3
	鹿 沼	3	95.90	96.00	69	69	0	0	0	0	0	1
	今 市	4	92.31	92.31	52	52	0	0	0	0	0	0
	栃 木 西	4	83.88	83.08	43	45	0	0	2	0	2	2
	鹿 沼 東	4	78.89	81.67	49	50	0	0	1	0	1	1
	壬 生	4	93.00	92.50	19	19	0	0	0	0	0	2
	栃 木 南	4	87.90	88.45	44	44	0	0	0	0	0	6
	栗 野 西 方	4	96.25	98.13	18	18	0	0	0	0	0	1
	鹿 沼 中 央	5	66.88	67.04	32	32	0	0	0	0	0	1
	今 市 き ぬ	4	93.55	94.36	30	31	0	0	1	0	1	1
第六 分 区	足 利	3	88.40	86.91	47	46	0	0	0	1	-1	0
	佐 野	4	92.74	92.02	60	62	0	0	2	0	2	0
	葛 生	4	94.80	95.05	43	43	0	0	0	0	0	0
	足 利 東	4	78.76	79.47	64	64	0	0	0	0	0	9
	田 沼	3	94.16	96.46	39	40	0	0	1	0	1	0
	足 利 西	4	81.88	80.52	13	13	0	0	0	0	0	0
	佐 野 東	4	63.70	71.14	21	22	1	1	2	1	1	0
	岩 舟	4	85.00	86.00	28	30	2	0	2	0	2	1
	足 利 わ たら せ	4	100.00	98.00	30	30	0	0	0	0	0	0
	5 0 R C		87.81	87.91	1979	2015	13	2	42	6	36	74

お知らせ

●お詫びと訂正

ガバナー月信8月号 P12 物故会員 館義明様
クラブ名に誤りがございました。
真岡RC→真岡西RC お詫びして訂正いたします。

●ロータリーの友9月号のおすすめ記事

横組み 11 頁 松葉悠子 (足利東)

—— 事務所移転のご案内 ——

ロータリーの友事務所・(財)ロータリー米山記念奨学会
ロータリー文庫・ガバナー会

新事務所は、〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15
黒龍芝公園ビル

「米山記念奨学会」「ロータリー文庫」は3階
「ロータリーの友事務所」「ガバナー会」は4階
となります。電話番号ならびにファックス番号の変更はありません。